CDPの「気候変動」に関する調査で「B」評価に認定

マブチモーター株式会社　　2021年12月08日

マブチモーター株式会社（本社：千葉県松戸市、代表取締役社長CEO：大越博雄）は、CDPの「気候変動」に関する調査において「B」評価に認定されました。

CDPはロンドンに本部を置く国際的な非営利団体で、世界の主要企業の環境活動に関する情報を収集・分析し、企業の取り組みを「A、A-、B、B-、C、C-、D、D-」の8段階で評価しています。2021年の「気候変動」に関する質問書に関しては、運用資産総額が110兆米ドルとなる590社強の機関投資家と調達総額が5.5兆米ドルとなる200社の大手購買企業がCDPのプラットフォームを通じた情報の開示を求め、約13,000社の企業が対応しました。当社は今年初めて「気候変動」に関する質問書への回答による評価を得て、「B」に認定されました。

今後も、気候変動が事業に及ぼすリスク・機会を分析し、CDPや統合報告書などを通じて積極的な情報開示を行うとともに、環境配慮型製品の開発・提供や事業活動におけるCO_2排出量の削減などに取り組むことで、お客様、お取引先様、従業員を含めた全てのステークホルダーの皆様と強固かつ長期的な信頼関係を構築し、持続的な社会の実現に貢献してまいります。